

第 63 回全日本実業団男子・女子ソフトボール選手権大会北海道予選会
開 催 要 項

1. 主 催 一般社団法人北海道ソフトボール協会
2. 主 管 札幌ソフトボール協会
3. 会 期 令和 5 年 6 月 3 日（土）～6 月 4 日（日）
4. 会 場 天使大学中沼グラウンド[札幌市東区中沼町 14-9]
5. 参加チーム数 参加チーム数の制限は設けない。
但し、6. 参加資格、7. 出場資格の条件を満たしていること。
6. 参 加 資 格 (1) 令和 5 年度一般社団法人北海道ソフトボール協会に各地区協会を通して加盟登録した競技種別実業団チーム
(2) 所属長が身体、人物共に適当と認めた者。
(3) 本北海道予選会の上位チームに全日本大会の出場権を与える。全日本大会に出場するかしないかは、申込書に記入すること。
7. 出 場 資 格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(2) 選手の編成は、最終予選終了時まで一般社団法人北海道ソフトボール協会を通じて（公財）日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー 変更は認めない。
(3) チーム編成は 8. チーム編成のとおりとする。
8. チーム 編 成 チーム編成は、監督 1 名、コーチ 2 名、スコアラー 1 名、選手 25 名以内。
但し、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
*スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※トレーナー 1 名（トレーナー業務を行う者に限る）、通訳 1 名（外国人選手がいる場合に限る）のベンチ入りを認める。
※監督・コーチの中に次の①～②の資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チームの中に有資格者（監督代行になり得る者）がいなければならない。また、指導者資格保有者は、試合中ベンチ内にいなければならない。
①コーチ 1（指導員）、コーチ 2（上級指導員）、コーチ 3（コーチ）、コーチ 4（上級コーチ）、②公認準指導員
※有資格者は、登録証を携帯し、大会競技委員長に提示を求められた場合には必ず掲示しなければならない。有資格者を確認できない場合は、没収試合になることがある。
9. 申 込 方 法 出場権を得たチームは参加申込書・プログラム掲載用申込書に必要事項を明記の上、各機関の印を受け、5 月 13 日（土）までに到着するよう、参加料・保険料とともに下記宛に申し込むこと。
(1) 参加申込書（写）及びプログラム掲載用申込書（写）
〒062-0905 札幌市豊平区豊平 5 条 11 丁目 1-1
北海道立総合体育センター内
一般社団法人北海道ソフトボール協会 宛
Tel (011) 820-1675 FAX (011) 820-1676
(2) 参加申込書（本書）及びプログラム掲載用申込書（本書）（プログラム印刷の都合上メールで送付をお願いいたします）
〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通 9 丁目 1-10-501
札幌ソフトボール協会 馬場聡 宛
Mail:s.babatch@gmail.com

Tel (011) 853-6511

10. 参加料 1チーム 25,000円
上記申込期限までに下記あてに振り込むこと。
北洋銀行 清田区役所前支店 店番号：497
口座番号 普通 3562441 TEL：011-885-9770
札幌ソフトボール協会 会計 若井真理（ワカイマリ）
※チーム名がわかるようにご入金をお願いします。
11. 保険料 参加申込書に記載の人数×60円（監督、コーチ、スコアラーも含み、申込用紙に記載されている方全員）
12. 競技規則 2023年オフィシャルソフトボールルールによる。
13. 試合球 （公財）日本ソフトボール協会検定革製3号球（ナガセケンコー社製）とし、各チーム毎試合2球持ち寄りとする。
14. 試合方法 トーナメント方式とする。
（1）3回15点、4回10点、5回7点以上の差がついた場合、コールドゲームとする
（2）サスペンデッドゲームを採用する。
15. 表彰 （1）優勝チームに表彰状を授与する。
（2）準優勝チームと3位チームに表彰状を授与する。
16. 費用 出場選手の旅費・滞在費はすべて出場チームの負担とする。
17. 組合せ抽選 試合の組合せは5月19日（金）一般社団法人北海道ソフトボール協会において、主者、主管協会立ち会いのもとに公開代理抽選において決定する。
18. 監督会議 6月3日（土）8時30分より天使大学中沼グラウンド大会本部において開催する。
19. 審判・記録会議 6月3日（土）監督会議終了後同上にて開催する。
20. 開会式 6月3日（土）9時00分より天使大学中沼グラウンドにおいて開催する。
21. 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置のほか主催者は一切の責任を負わない。各自健康保険証を持参すること。大会参加者（大会申込書に記載されている者全員、監督、コーチ、スコアラーも含む）は主催者が加入する傷害保険に加入して参加すること。（保険料については別途徴収する）
＜補償内容：死亡、後遺障害 最高450万円 入院日額4,000円（事故日から180日以内）通院日額2,500円（事故日から180日以内の通院90日限度）＞
22. その他 （1）出場チームの監督（責任者）は、当該チームを掌握すること。
（2）ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
（3）その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
（4）開会式は監督、コーチ、プレーヤー全員参加すること。9名以上の（試合が成立する人数）の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
（5）北海道大会で棄権および不正選手出場したチームの取扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退（チームの変更も含む）も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
尚、事故等による理由により棄権する場合は、上記規定は適用しない。又、この決定については、一般社団法人北海道ソフトボール協会派遣理事及び大会競技委員長で行なう。
※ 全日本大会、東日本大会、北海道・東北大会の権利獲得後の出場辞退についても同様の取り扱いとする。
（6）新型コロナウイルス感染症（COVID-19）におけるソフトボール活動

の再開にむけた感染拡大予防ガイドライン（2023年2月26日改訂）を遵守すること。

（7）新型コロナウイルス感染拡大防止のため開会式、監督会議、審判記録会議を中止する場合がある。

（8）雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。

（9）全日本実業団男子大会は7月29日～31日、和歌山県紀の川市、全日本実業団女子大会は7月22日～24日、鹿児島県南九州市にて開催予定。

（10）札幌ソフトボール協会のホームページに本大会について掲載されていますのでご参照ください。大会要項、申合せ事項、参加申込書等がダウンロードできます。ホームページアドレスは以下のとおりです。

<https://sapporosoftball.wixsite.com/sapporosoftball>

23. 連絡先 馬場聡（携帯）080-5587-8168